

それは、ある死刑囚の告白から始まった。

山田孝之 × ピエール瀧 × リリー・フランキー

凶悪

— キョウアク —

THE DEVIL'S PATH

山田孝之 ピエール瀧 池脇千鶴 リリー・フランキー 原作:新潮45編集部編『凶悪—ある死刑囚の告白—』(新潮文庫刊) 監督:白石和彌 脚本:高橋泉、白石和彌 配給:宣伝日活 MC K&G ©2013 凶悪 製作委員会

日本を震撼させたベストセラー・ノンフィクション、禁断の映画化

R15+

9.21
kyouaku.com

自分は死刑判決を受けた事件の他に、誰にも話していない3つの殺人に関わっています。

そのすべての首謀者は、自分が「先生」と呼んでいた男です。そいつが娑婆でのうのうと

生きているのが許せない。この話を記事にしてもらい、先生を追いつめたい

史上最悪の凶悪事件とその真相とは



事件を追うジャーナリスト

山田孝之



告発する死刑囚

ピエール瀧



狡猾な殺人犯

リリー・フランキー

「死刑囚が獄中から告発した殺人事件を、ある雑誌ジャーナリストが追ひ、首謀者逮捕に至らせた」という他に類を見ない実在の凶悪事件の全貌を描いた、驚愕のベストセラー・ノンフィクションが個性溢れるキャストを迎え映画化される。事件の真相を暴きだそうとする主人公のジャーナリスト・藤井には、その表現豊かな演技に海外からも熱い視線が注がれている山田孝之。復讐心をたぎらせ獄中から未解決事件を告発する死刑囚・須藤役に大人気テクノバンド・電気グルーヴのメンバーであり、俳優やタレントとしても活動する、ピエール瀧。告発された殺人事件の首謀者と目される“先生”役をさまざまな分野で活躍するリリー・フランキーが演じ、悪の権化ともいうべき絶対的“凶悪”を怪演。事件の異常さに触発されていく藤井を支える妻・洋子を池脇千鶴が演じ、脇を固める。監督は故・若松孝二に師事した気鋭の白石和彌が務め、現代社会が抱える闇に深く切り込んでいく。人間という生き物の悪意が満ちあふれる殺人事件の真相を巡り、強烈なキャラクター同士が紡ぎあう極限のドラマが誕生する。

今年9月、壮絶なエンターテインメントが幕を開ける。

9.21(土) 全国ロードショー